



■ フェーズフリーとは？

身の回りにあるモノやサービスを、日常時・非常時というフェーズ（社会の状態）にとらわれず、役立てることができるという考え方を言います。世界でも有数の災害大国である日本においては、今後ますます重要性が高まっていく理念です。



参考 一般社団法人
フェーズフリー協会

■ アイデア例

授業に防災の要素を加えることで、自然と災害対応が学べる！

普通の授業に防災のエッセンスを加えると…



普通の散歩に避難経路を取り入れれば、有事の際の移動がスムーズに！

普通の散歩から災害時の避難場所を意識すると…



紙コップに目盛りが入ると避難所生活の強い味方に！

普段何気なく使っている紙コップに目盛りが入ると…



生徒一人ひとりが防災を身近なものといざというときの対応力が向上！



災害時に避難場所への移動がスムーズに！



避難所でも紙コップ一つで楽々粉ミルクが作れて赤ちゃんの食事も安心！



■ 応募要項

応募対象

誰でも可

応募要件

以下のアイデアを有する法人または個人。グループ参加も可。
・フェーズフリーを活用した「モノ」、「コト」に関するアイデア
・公序良俗に反せず、社会性を持ったアイデア
※アイデアの例については、以下のURLをご確認ください。
フェーズフリーデザイン事例 (https://dcs.phasefree.net/design_case)

応募方法

参加申込書を戦略企画課までメールにて送付してください。
(持ち込み、郵送も可能)
参加申込書は戦略企画課にて配布します。
また、鳴門市公式ウェブサイトからのダウンロードも可能です。

応募締切

令和3年2月19日(金)午後5時まで[必着]

コンテストスケジュール

令和2年11月2日(月) 応募開始

令和2年11月11日(水) 事業説明会
■ウズホール 18:00~19:00
事業説明：戦略企画課
基調講演：(一社)フェーズフリー協会
佐藤 唯行 代表理事

令和3年2月19日(金) 応募締切 午後5時まで

令和3年3月中旬頃 受賞者決定

審査

鳴門市が任命した審査員が、「常活性」「日常性」「直観性」「触発性」「普及性」などの視点で書面にて審査します。
※それぞれの評価指標の詳細については、下記をご確認ください。
フェーズフリーデザインの評価(<https://dcs.phasefree.net/assessment>)
※例年実施しているプレゼンテーション審査は実施せず、今年度は書面審査のみで受賞を決定します。

注意事項

- ①参加申込書は返却しませんので、あらかじめコピーを取るなどして控えを作成しておいてください。
- ②コンテスト参加にかかる費用は全て参加者の負担とします。
- ③18歳未満の方が受賞した場合、賞金は保護者へお支払いします。
- ④応募いただいたアイデア内容につきましては、フェーズフリー推進のため、市が制作または監修するウェブサイトや発刊物等において使用場合がありますので、予めご了承ください。
- ⑤知的財産権、特別なノウハウや秘密事項については、応募者自身の責任において法的保護を行うなどあらかじめ対処してください。
- ⑥本募集事項に違反する事実、アイデアの盗用その他不正があった応募や表彰については、審査対象外あるいは表彰取り消しとする場合があります。
- ⑦応募いただいた際に取得した個人情報、本コンテスト及び産業振興にかかる事務にのみ使用します。
- ⑧鳴門市暴力団等排除措置要綱に抵触しないこと

お問い合わせ・申込先

鳴門市企画総務部 戦略企画課 担当/前田
〒772-8501 徳島県鳴門市撫養町南浜字東浜170番地
☎088-684-1121 FAX088-684-1336 ✉kikaku@city.naruto.i-tokushima.jp